

千代田区立中等教育学校に関する検討委員会（第1回）議事要旨

1 日 時 平成14年12月18日（水）午後3時から午後5時まで

2 場 所 東京都庁第二本庁舎31階特別会議室24

3 意見交換における概要等

(1) 委員会の進め方について

- ・ 委員会では同窓会と区で意見が異なる部分も多い。活発で率直な意見交換のために、委員会は非公開とする。
- ・ 委員会の議事要旨は作成する。
- ・ 委員会資料及び議事要旨については、委員会で確認したうえで公開とする。

(2) 主な検討課題 全般 について

- ・ この委員会ではより具体的な移譲条件を詰めることが必要である。
- ・ 区教委は九段中学校関係者に対して区立中等教育学校の母体校は九段中学校・九段高校の両方と説明しているが、いかがなものか。
- ・ 「九段高校の伝統・校風の継承・発展について」について議論する際は、九段高校は伝統的な進学校であるということを踏まえて議論を進めてほしい。行事や入学者選抜の議論とともに学習面の強調が必要である。
- ・ 部活動において都レベルの大会参加等に不安を感じており、他の都立高校と同様の取扱いをしてほしい。

(3) 主な検討課題 学校間の接続 について

- ・ 中等教育学校と九段高校は、平成18年度に九段中学校の2・3年生を中等教育学校に編入させることで接続を図っていきたい。具体的な方法は、今後検討していく。
- ・ 伝統の継承のためには、学校間の接続が必要である。九段高校の接続方法はこれから決めるが、できるだけ接続させる方向で検討したい。
- ・ 都立の中高一貫教育校10校は、募集停止をしないで接続することを検討している。
- ・ 九段高校に隣接する国有地を取得して校舎を建設し、中等教育学校の生徒に対応する。接続の際、九段中学校敷地は利用しない予定である。

(4) 主な検討課題 至大荘行事など伝統的の学校行事 について

- ・ 至大荘行事は継承していく。継承方法などは今後検討していく。
- ・ 至大荘自体は「法人九段」が所有し理事会が運営している。
- ・ 至大荘の地元では区への移譲を知らないなので、その対応も必要である。

(5) 主な検討課題 校歌・校旗・校章 について

- ・ 校歌は九段高校のものを継承する。
- ・ 九段中学校校歌をどうするかについての検討も必要である。
- ・ 伝統の継承のためには、校歌・校旗・校章の継続性が必要である。

(6) 主な検討課題 同窓会の連続性 について

- ・ 都立九段高校と区立中等教育学校の同窓会はつなげていく方向で考える。九段中学校の同窓会との融合等については、今後実務的に詰めていく。

(7) 主な検討課題 入学者選抜 について

- ・ 小学校で区域外就学している児童は、中等教育学校の入学者選抜の際には区民外の枠とし、優先的に取り扱うことはしない。中等教育学校に入学できない区域外就学児童は、他の区立中学校で受入れていく。
- ・ 「区民1：区民外1」の割合は生徒募集時に明確にする。
- ・ 区民・区民外で倍率に差が出る可能性はある。どちらの枠であっても選考基準が異なるものになることはありえない。
- ・ 男女枠については今後検討していく。